

記載例(交通事故)

都税総合事務センター処理欄

確認欄	課長	課長代理	担当

都税事務所(支所)、自動車税事務所処理欄

受付事務所	担当
	受付番号

事故車申立書

東京都都税総合事務センター所長 殿
(提出先)

申立書の記入日を記入してください。

次のとおり申立てします。

申立年月日 令和 7 年 5 月 1 日

※太枠内のみ記入してください。

申立人	住所	新宿区西新宿2-8-1										
	氏名	東京 太郎										
	電話番号	03	-	〇〇〇〇	-	××××						
納税義務者	住所	練馬区豊玉北6-13-10										
	氏名	東京 次郎										
	電話番号	03	-	〇〇〇〇	-	××××						
自動車の状況 (該当に○)	解体による滅失	<input type="radio"/>	交通事故による滅失	<input checked="" type="radio"/>	盗難被害	<input type="radio"/>	その他	<input type="radio"/>				
登録番号	該当する地区表示の左の欄に○を記入してください。						車種番号	かな文字	番号			
	<input checked="" type="radio"/>	品川	世田谷	足立	江東	葛飾	江戸川	599	さ	1234		
	<input type="radio"/>	練馬	杉並	板橋	多摩	八王子						
車台番号	ww10-0098765				車名	トヨタ						
申立理由	車検証の「車台番号」					車検証の「車名」欄を						
	交通事故の状況等、解体に至った経緯を記入してください。											
盗難被害	警察署名					受理番号			受理年月日	年 月 日		
解体業者	住所					古物商許可番号						
	氏名 (名称)					電話番号	- -					

申立人と納税義務者が同じ場合は、納税義務者の住所・氏名は「同上」と記入してください。

交通事故による滅失に○をしてください。

車検証の「自動車登録番号」欄を見て記入してください。

交通事故の状況等、解体に至った経緯を記入してください。

記入不要です。

証明書類が提出できない場合は、解体業者の方が署名・捺印してください。証明書類を提出できる場合は、記入不要です。

都税総合事務センター処理欄

取消(減額)理由	解体	交通事故	盗難	その他	課税取消 (減額) 予定額	年度	年度	年度	年度
						当初課税額			
滅失(盗難)日		年	月	日		取消(減額)後			
車検満了日		年	月	日		減差額			
調査内容及び 処理てん末									
入力日	令和 年 月 日								